



会見する県の担当者と宇宙人「U」＝8日、県庁



レシピ動画の一場面

大分名物で宇宙食 「オンセン県」動画第3弾

県は8日から、大分の魅力を発信するプロモーション事業「宇宙ノオンセン県オオイタ」の動画配信を始めた。第3弾となる今回は大分の食を取り上げ、県内の専門学校生らと「宇宙人」が一緒に宇宙食作りに挑む内容。来年3月1日までに計11個のレシピを発表する予定で、4本の動画も作る。

大分市の田北調理師専門学校生らと、宇宙人「U（ユー）」が大分名物の食材を使って宇宙食を作

っていく。初回は、竹田市産のサフランで黄色に染めた「宇宙ノオンセン卵」を紹介した。今後、おおいた和牛を使ったビーフジャーキーなども登場する。

レシピは母星への土産を考える「UCHU no OITASE（ウチュウノオイタセ）」がテーマ。「オイタセ」は、土産を意味する「おもたせ」と「大分」の造語。プロモーション事業は大分空港（国東市）がアジア初の宇宙港を

目指す話題性を観光振興につなげようと、2021年度から続けている。

事業費は1040万円。県広報広聴課は「温泉だけではない大分の魅力を広めたい。レシピになったメニューを実際に作るだけでなく、食べに来てほしい」と話した。

動画やレシピは特設サイトで公開している。（児屋野香純）



特設サイトのQRコード

〔問①〕大分の魅力を発信する第3弾のプロモーション事業の内容を文中から見つけ30字で答えよう。

県内の専門学校生らと「宇宙人」と一緒に宇宙食作りに挑む内容

〔問②〕動画に登場する宇宙人の名前を答えよう。宇宙人「 U（ユー） 」

〔問③〕レシピのテーマと、その意味を答えよう。

テーマ 【 UCHU no OITASE（ウチュウノオイタセ） 】

意味 【 「オイタセ」は、土産を意味する「おもたせ」と「大分」の造語 】